

三国コカ・コーラボトリング株式会社は埼玉県桶川市に本社をおき、地域に密着した事業活動を行なっています。「支援型自動販売機」を通じあらゆる分野の社会貢献に、お取引様と協働で取り組んでいます。



人も地球も健康に

Yakult

ヤクルトの容器の底に穴を開けた「ヤクルトろ材」は水を浄化する微生物が大変住みやすいペットになります。「ヤクルト」ろ材を水に沈めることによって汚水がきれいな水になるのです。



森乳業株式会社

なつかしの味、わたぼく



WATABOKU

埼玉県の学校給食から生まれた「わたぼく」は県内スーパー、コンビニのほか、当社HPの通信販売でも好評発売中です。

創業は1775年、旧浦和唯一の酒造。伝統を守り過去全国金賞7回受賞。「旭正宗」「うらら」「純」は好評です。

内木酒造



八年連続金賞受賞

清酒 帝松 醸造元



松岡醸造株式会社

武蔵野小京都小川町を代表する名門地酒蔵。本年八年連続金賞受賞（埼玉最多記録）「社長の酒は、帝松を代表する吟醸酒の逸品です。」



東松山名物 やきとり ひびき

HIBIKI FOOD SERVICE GROUP 0120-22-9646

「表紙の人 古賀淳也さん」
熱い気持ちを持つクールなイケメン



今回、表紙を飾っていただいた古賀淳也選手。5歳で水泳を始め、現在は日本競泳陣歴代2人目の世界水泳選手権金メダルを獲得するなど日本競泳陣を牽引する選手です。しかし、その練習は地元桶川の子どものためのスイミングスクールに交じって行っています。そんな古賀選手に子どもたちに対する熱い想いを語っていただきました。

まずは、速くなることよりも、友達を多く作ってほしいです。泳いで何が楽しいか、どうして泳ぎたいのかということを目指してほしいんです。僕自身、友達がたくさんできるのが嬉しくて水泳を続けてきたんですね。例えば、埼玉県代表の合宿でみんな集まってワイワイやるっていう

のがすごく楽しかったんです。そして、気づいたらトップの選手と競えるくらいに速くなっていました。だから、「速くなるうー」って思ってたよりは、楽しくやって長く続けることが大事なのかなって思います。
—水泳を楽しみながら続けてきた古賀選手に現在の目標をお聞きしました。
やっぱり、ロンドン五輪で金メダルを獲得することです！そのために、もちろん練習は頑張っています。他のことも頑張るようにはしています。休日は散歩とかジョギングとか、あと実は空手も習っているんです。金メダルという壁にずっと向かっていても気が滅入っちゃいますから。ただ、ここで大事なのは水泳とそれ以外を離して考えないことです。水泳以外のことをやってもその元にあるものは水泳に通じていると考えています。散歩や空手は体をなまらせないため、っていう感じです。つまり、金メダルのためのリフレッシュってことです。

ちなみに、もし金メダルが獲れたら小中学校に回して子どもたちに見てもらえたらいいなって考えています。
—最後に、水泳や子どもたちに熱い気持ちを持つ古賀選手に、埼玉県に対する熱い想いを聞かせていただきました。
これからは、埼玉県のほとんどの方が「いいね！それ！」って言えるような何かを、長い時間がかかってもいいのでやってみたいです。「市の」とか、「産の」ではなく、県全体で協力するお祭りなんかができたらいいですね。それは、僕ひとりの力では無理なので、「コバトン倶楽部」のメンバーをはじめ、県民のみなさんと協力してできるとよいですね。僕も「コバトン倶楽部」のメンバーとしてできるだけ協力していくつもりなので、県民のみなさんも一緒に埼玉県を盛り上げていきましょう！

profile
競泳選手(背泳)
古賀淳也さん

1987年熊谷市出身の24歳。5歳で水泳を始める。中学生の頃から全国大会で優勝するなど、才能を開花。50m背泳ぎの短水路日本記録保持者。
2009年世界水泳選手権ローマ大会では100m背泳ぎで日本競泳陣歴代2人目の金メダルを獲得。ロンドン五輪での活躍が期待されている。今年より「コバトン倶楽部」新メンバー。

